

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)

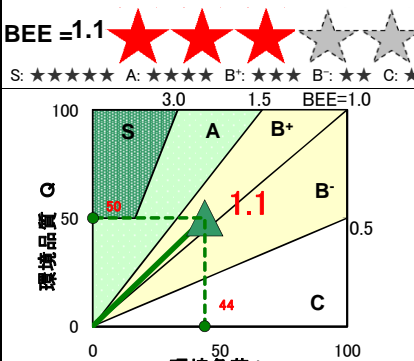
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	MJR九大学研都市レジデンス	階数	地上14F
建設地	福岡県福岡市西区西都一丁目23	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	606 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2015年6月4日
敷地面積	7,222 m ²	作成者	萬家 齋
建築面積	1,715 m ²	確認日	2015年6月4日
延床面積	16,767 m ²	確認者	萬家 齋



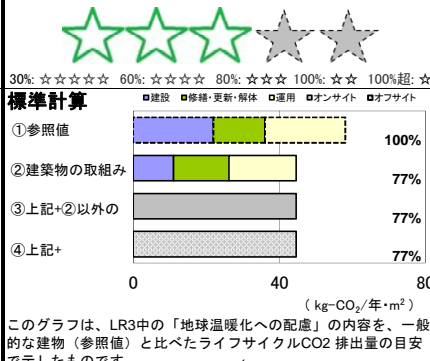
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★



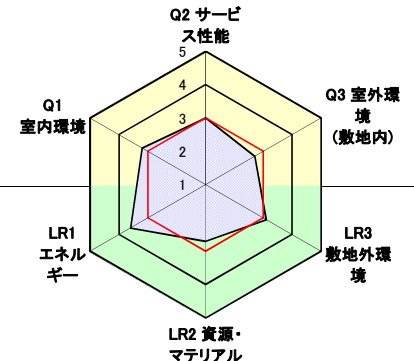
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 77%
③上記+②以外の 77%
④上記+ 77%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

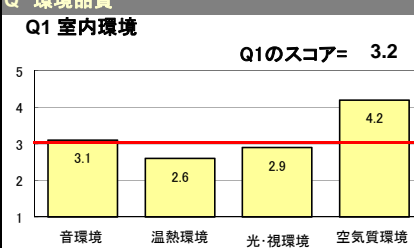


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

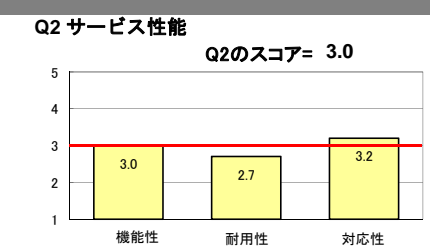
Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2



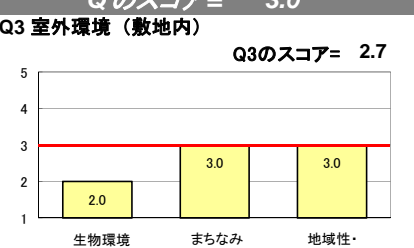
Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0



Q3 室外環境 (敷地内)

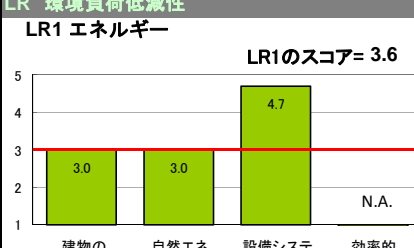
Q3のスコア = 2.7



LR のスコア = 3.2

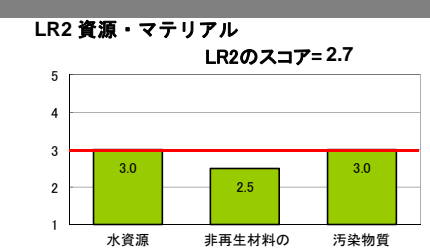
LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6



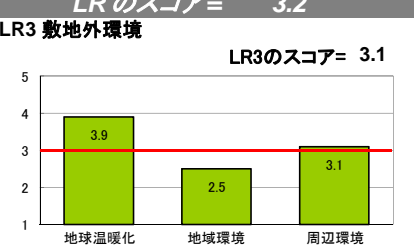
LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7



LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1



3 設計上の配慮事項		
総合	すべての駐車場を利用のしやすい平置きとした。入居者・周辺環境への配慮として緑豊かな植栽帯を計画した。	その他 0
Q1 室内環境	内装材の全てにF☆☆☆☆を採用。	Q3 室外環境 (敷地内) 周辺に配慮した建物高さ、配置、緑地計画を行っている。
LR1 エネルギー	LED照明等の省エネルギーの設備機器を採用することで、環境への配慮を行っている。	LR3 敷地外環境 十分な駐車台数を確保し、渋滞の緩和に寄与している。
Q2 サービス性能	福祉のまちづくり条例の遵守、耐震性、機能的で使いやすい性能を保っている。	
LR2 資源・マテリアル	水栓節水コマを採用することで、水資源保護への配慮を行っている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される